

2025年5月吉日

関係者各位

公益財団法人 日本ライフセービング協会
ユース日本代表監督 北矢 宗志

International Surf Rescue Challenge 2025 ユース日本代表
チーム構成案と選手選考方針・基準について

JHPP では Lifesaving World Championships2026 (LWC2026) で国別総合7位以上を獲得するための JHPT を強化することを目的に、International Surf Rescue Challenge 2025 (以下 ISRC2025) に於いてユース日本代表を派遣する。ISRC2025 では国別チーム総合3位を達成することを目標とし、選考方針・基準を以下の通りに記す。

選手の決定は、公益財団法人日本ライフセービング協会のライフセービングスポーツ本部長が選手選考委員を招集し、選手選考委員会が「選手選考委員会運営規程」及び関連諸規程に則り行う。

記

1. 選考方針・基準

＜選手構成（案）＞

ISRC 2025 ユース日本代表（男子6名、女子6名）

- 選手A ビーチ競技（ビーチフラッグス・ビーチスプリント）枠
- 選手B オーシャン競技（ボードレース・サーフスキーレース）枠
- 選手C オーシャン競技（サーフレース）枠
- 選手D オーシャン競技（オーシャンマン/ウーマン）枠
- 選手E オーシャン競技（オーシャンマン/ウーマン）枠
- 選手F ビーチ及びオーシャン競技（ビーチラン 2km を除く）枠

* A～E を選考後、チーム構成を勘案した上で目標達成のために最適と判断する

* ISRC 2025 に掲げる目標を達成可能な選手を構成するため、現段階では上記選手構成は（案）とする。HPT 選手のパフォーマンスが現状と大きく変化し、上記選手構成（案）を変えた方がより高いチーム総合順位を狙えると判断した場合にはこの限りではなく、これは予告なく変更する場合がある。

<選考基準>

- ・上記選手構成（案）を元に、以下の条件を適用する。

選考レースに於いて個人種目で 5 位以内を獲得した選手

選考レースに於いて複数の個人種目で 8 位以内を獲得した選手

選考レースに於いてビーチ競技（ビーチフラッグス・ビーチスプリント）で準決勝以上に進出した選手

2.選考条件

- ・第 14 期 JLA HPT 選手であること
- ・2025 年 12 月 31 日の時点で 15 歳から 18 歳の選手
- ・「日本代表選手及び強化指定選手に関する規程」、「日本ライフセービング協会ハイパフォーマンスプログラム 誓約書」および関連諸規程を遵守できると判断された選手
- ・過去 1 年間以内にライフセービングに関する活動に携わっている選手
- ・ISRC2025 に掲げる目標を達成可能な選手

* 条件を満たす選手がいない場合、もしくは条件を同じレベルで達成した選手が複数いる場合には、目標達成により貢献できると判断した選手を選出する。

3.選考レース

- ・サーフカーニバル 第 38 回全日本ライフセービング種目別選手権大会

* 選考レースが開催されなかった場合は、これまでの成績を考慮し選出する。

4.選手選考結果発表

2025 年 6 月 27 日（金）(HP 掲載予定)

5.その他注意事項

- ・日本代表派遣にあたり、自己負担経費が生じた場合には負担が可能な事。
- ・派遣に影響を及ぼす病気や怪我が発覚した場合、その選手は速やかに報告する事。必要に応じて医療機関の診断書の提出を求められることがあり、これを怠った選手は、以降の選考から除外する。

以上